会津若松市健康づくり推進協議会 委嘱状交付式・第1回協議会

日 時 令和6年7月3日(水) 午後1時00分~ 場 所 會津稽古堂 研修室2・3

次 第

- ○委嘱状交付式(新規委嘱者のみ)
- ○第1回協議会
 - 1 開 会
 - 2 市長あいさつ
 - 3 会長あいさつ
 - 4 協議事項
 - ①第3次健康わかまつ21計画の推進について
 - ・第3次健康わかまつ21計画の概要について
 - ・ (仮称) 健康づくり推進条例の制定について
 - ②第2次会津若松市食育推進計画の進捗報告について
 - ③その他
 - 5 その他
 - 6 閉 会

健康づくり推進協議会 名簿

(敬称略)

		(可以作为中省)
区分	所 属	氏 名
	 会津若松医師会	ヤフ゛キ タカシ
	去件有"AIO" 去	矢吹 孝志
	会津若松医師会	タカス マコト
	云伴石仫区即云	髙須 誠
	会津若松医師会	サトウ セイシ゛
保健医療関係団体	云伴石似区即云	佐藤 誠治
の代表		テラタ゛ コウイチ
	会津若松医師会	寺田 功一
	<u> </u>	ワタナヘ゛ ケイイチ
	会津若松歯科医師会	渡部 圭一
	人油菜划在人	タカハシ ヨシヒコ
	会津薬剤師会	髙橋 慶彦
	人はせいナッピール##***********************************	ワタナヘ゛ ヨシエ
	会津若松市スポーツ推進委員会	渡部 芳江 ※
	人油材机子用牌子只人	コシオ サクオ
	会津若松市保健委員会	越尾 咲男 ※
	A >+ ++ 10 A 11 > 7 -1 - 2+ 10 > 4 1+ = 2+ A	タキサ゛ワ レイコ
	会津若松市食生活改善推進協議会	 滝沢 玲子
		ムトウ ヨシコ
	会津若松市民生児童委員協議会	武藤 よし子
	^ \+ ++ \\ -\ \	ササキ マコト
	会津若松市保育所保護者会連合会	人 佐々木 誠 ※
 各種団体		ヤマダ゛マユミ
の代表	会津若松市父母と教師の会連合会	山田 真由実 ※
	会津若松市男女共同参画推進	アイタ゛ サタ゛コ
	実行委員会	相田 サダ子
		シマツ゛ ヨウコ
	会津若松市老人クラブ連合会	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	A NE TOTAL TOTAL	サトウ コウイチ
	会津若松市区長会	人 佐藤 晃一 ※
		ササキ ノリコ
	北会津日本赤十字奉仕団	佐々木 則子
	 J A会津よつば女性部	ヨシタ゛ ユキ
	あいづ地区河東支部	吉田由紀
		ササハラ ケンシ゛
関係行政機関	福島県会津保健福祉事務所	
関係行政機関の職員		サトウ リョウ
	会净石松中幼稚園小中字校 教育研究会	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /
<u> </u>		T NTURK DE A

任期:令和5年6月20日~令和7年6月19日

※新規委嘱委員

「第3次健康わかまつ21計画」の概要について

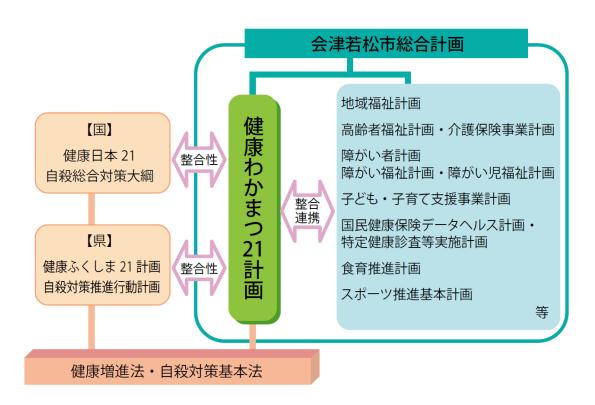
1 計画の策定経過(健康づくり推進協議会・周知関係)

令和5年	6月20日 10月18日 11月28日~ 12月27日	健康づくり推進協議会(第2次計画の総括) 健康づくり推進協議会(第3次計画素案の協議) パブリックコメント実施(⇒意見なし)
令和6年	1月23日 3月末 4月上旬 5月末	健康づくり推進協議会(第3次計画最終案の諮問・答申) 第3次計画冊子完成 関係機関への冊子配付 第3次計画概要版完成
	6月1日	市内全世帯へ概要版配付(市政だより6月号と同時配付)

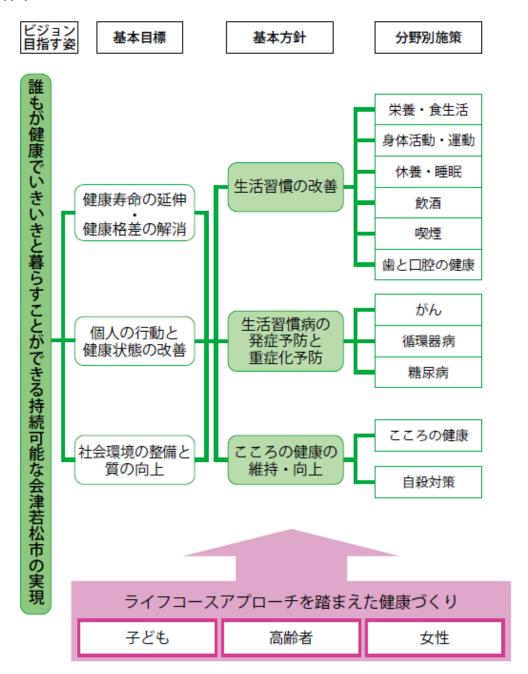
2 計画の位置づけ

第3次健康わかまつ21計画は、健康増進法第8条2項に基づく市町村計画として位置づけ、 市民の健康増進の推進に関する施策を策定しております。また、自殺対策基本法第13条第2 項に基づく市町村自殺対策計画を包含し、こころの健康づくりと自殺対策を相互に連携しな がら一体的に推進してまいります。

なお、第7次会津若松市総合計画及び関連計画等との十分な整合性を図ることとしております。



3 計画の体系



※ライフコースアプローチ…胎児期から老齢期に至るまで人の生涯を経時的に捉えた健康づくり

4 進行管理

計画期間は、令和6年度から令和17年度までの12年間としております。分野別施策ごとに設定した「評価指標と目標値」については、年度末時点の進捗状況を確認し、傾向の把握や分析・検証するとともに、令和11年度には中間評価を行い必要な見直しを検討する予定です。また、令和16年度には最終評価を実施し、次期計画策定に向けた取組も進めてまいります。

(仮称)健康づくり推進条例の制定について

1 制定の趣旨

健康づくりの推進に関する基本理念を定め、市の責務及び市民の役割等を明らかにする。

市民の健康づくりの推進に関する基本的な事項を定めることにより、健康づくりを総合的かつ計画的に推進し、市民が生涯にわたり健やかでいきいきと暮らすことができる社会の実現に寄与する。

2 制定の理由

本市においては、健康増進法に基づく市町村健康増進計画である「健康わかまつ 21 計画」を策定し、健康づくりの基本計画として位置づけ健康づくりを推進してきた。

健康を取り巻く環境は、少子高齢化、人口減少の急速な進展、新興感染症の影響など、大きく変わり、健康に対する価値観の多様化、地域や社会経済状況の違いによる健康格差、人生100年時代の到来など、個人の健康づくりの取組だけでなく、社会全体で個人の健康を支え守るための環境づくりが求められている。

本年3月に策定した「第3次健康わかまつ21計画」においても、基本目標の1つに 社会環境の整備と質の向上を掲げ、個人の健康づくりの取組に加え、関係機関や団体、 民間企業等と連携し、健康づくりに総合的に取り組むこととしている。

本条例を制定することにより、全ての市民が心身の健康づくりに対する関心と理解が深められるようその気運の醸成を図るとともに、関係する多様な主体の役割を明らかにし、一体となって健康づくりを総合的かつ効果的に推進するための基盤を整備するものである。

3 制定による効果

心身を健康に保ち、健康寿命を延伸するためには、一人ひとりが自身の健康への関心 と理解を深め、主体的に自分に合った健康づくりに取り組んでいくことが大切であるが、 行政主導の取組や個人の努力だけでは難しい側面もある。

条例制定により、市民の健康づくりのために、関係する多様な主体の連携・協働による地域全体で推進していく気運を醸成し、また様々な健康課題の解決に向けた健康づくり施策の充実につながる。

4 関連法令

【健康増進法】

第2条 国民の責務

国民は、健康な生活習慣の重要性に対する関心と理解を深め、生涯にわたって、 自らの健康状態を自覚するとともに、健康の増進に努めなけらばならない。

第3条 国及び地方公共団体の責務

国及び地方公共団体は、教育活動及び広報活動を通じた健康の増進に関する正しい知識の普及、健康の増進に関する情報の収集、整理、分析及び提供並びに研究の推進並びに健康の増進に係る人材の養成及び資質の向上を図るとともに、健康増進事業実施者その他の関係者に対し、必要な技術援助を与えることに努めなければならない。

第5条 関係者の協力

国、都道府県、市町村(特別区を含む)、健康増進事業実施者、医療機関その他の関係者は、国民の健康の増進の総合的な推進を図るため、相互に連携を図りながら協力するよう努めなければならない。

5 スケジュール (予定)

日程	内容	備考
令和6年 7月	健康づくり推進協議会	(制定の趣旨説明)
令和6年 7月~随時	庁内関係課長会議	
令和6年 9月	条例(素案)策定	
令和6年10月	健康づくり推進協議会	(意見聴取)
令和6年11月	庁議	
令和6年12月	パブリックコメント	
令和6年12月以降	健康づくり推進協議会	(諮問・答申)
令和7年2月	市議会定例会議への議案提出	
令和7年3月	市議会定例会議での議決	
令和7年4月	施行	

※参考資料

深谷市健康づくり推進条例

【埼玉県深谷市ホームページより抜粋】

更新日:2023年03月27日

深谷市健康づくり推進条例を制定しました

制定の趣旨

生涯にわたり健康で自分らしい生活を送ることは、私たちの共通の願いであり、社会全体の願いでもあります。 深谷市では、健康づくりの推進に関し、基本理念を定め、市の責務及び市民、関係団体、事業者の役割を明らかにするとともに、健康づくりの推進についての基本的な事項を定め、市民、関係団体、事業者及び市の協働の取り組みにより、市民が生涯にわたり、健やかで心豊かに暮らすことができる地域社会の実現を目指して、平成30年4月1日から本条例を制定しました。

条例の主な内容

基本理念

健康づくりは、市民が生涯にわたり、健やかで心豊かに暮らすことができるよう、全世代を通じて継続的に行われるとともに、健康が生活の質を高めるために不可欠であることを認識し、市民、関係団体、事業者及び市の協働により推進されるものとする。

市の責務

市は、市民、関係団体、関係機関及び事業者と連携を図り、健康づくりに関する施策を総合的かつ計画的に実施する。

市民の役割

健康づくりに関する意識を高め、自らの心身の状態に応じて、健康づくりに主体的かつ継続的に取り組むとともに、市の健康づくりの推進に関する施策に参加するよう努めるものとする。

関係団体の役割

関係団体は、健康づくりの推進に関する活動に積極的に取り組むとともに、市の健康づくりの推進に関する施策に協力するよう努めるものとする。

事業者の役割

事業者は、従業員の健康に配慮し職場環境の整備に努めるとともに、市の健康づくりに関する施策に協力するよう努めるものとする。

基本計画

市長は、健康づくりの推進に関する施策を実施するための基本計画を策定する。

第2次深谷市健康づくり計画(健康増進計画・食育推進計画・母子保健計画)

推進体制

健康づくりを協働により推進するため、「深谷市健康づくり推進協議会」を設置する。

ダウンロード

<u>深谷市健康づくり推進条例(平成30年4月1日施行) (PDF:119.6KB) (PDFファイル:119.6KB)</u> **⇒次ページ**

深谷市健康づくり推進条例

(目的)

第1条 この条例は、健康づくりに関する基本理念を定め、市の責務並びに市民、関係団体及び事業者の役割を明らかにするとともに、市民、関係団体、事業者及び市の協働による健康づくりの推進に関する施策を総合的かつ計画的に実施することにより、市民の健康を増進し、もって市民が生涯にわたり、健やかで心豊かに暮らすことができる社会の実現に寄与することを目的とする。

(定義)

- 第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該 各号に定めるところによる。
 - (1) 関係団体 保健、医療又は福祉に関する団体、地方自治法(昭和22年法律第67号)第260条の2第1項に規定する地縁による団体及び市内において健康づくりに関する活動を行う団体をいう。
 - (2) 事業者 市内で事業活動を行う個人、法人又は団体をいう。

(基本理念)

第3条 健康づくりは、市民が生涯にわたり、健やかで心豊かに暮らすことができるよう、全世代を通じて継続的に行われるとともに、健康が生活の質を高めるために不可欠であることを認識し、市民、関係団体、事業者及び市の協働により推進されるものとする。

(市の責務)

- 第4条 市は、市民、関係団体及び事業者と相互に連携を図りなが ら、健康づくりの推進に関する施策を総合的かつ計画的に実施す るものとする。
- 2 市は、健康づくりの推進に関する施策に反映させるため、健康 づくりに関する情報を把握するものとする。

3 市は、健康づくりの推進に関する施策を効果的に実施するため、国、他の地方公共団体、教育機関その他の関係機関と連携を図るものとする。

(市民の役割)

- 第5条 市民は、健康づくりに関する意識を高め、自らの心身の状態に応じて、健康づくりに主体的かつ継続的に取り組むよう努めるものとする。
- 2 市民は、市の健康づくりの推進に関する施策に積極的に参加するよう努めるものとする。

(関係団体の役割)

- 第6条 関係団体は、健康づくりの推進に関する活動に積極的に取り組むよう努めるものとする。
- 2 関係団体は、市の健康づくりの推進に関する施策に協力するよう努めるものとする。

(事業者の役割)

- 第7条 事業者は、従業員の健康に配慮するとともに、従業員が健康づくりに積極的に取り組むことができる職場環境の整備に努めるものとする。
- 2 事業者は、市の健康づくりの推進に関する施策に協力するよう 努めるものとする。

(基本計画)

- 第8条 市長は、健康づくりの推進に関する施策を実施するための 基本的な計画(以下「基本計画」という。)を策定するものとす る。
- 2 基本計画は、次に掲げる事項について定めるものとする。
 - (1) 栄養及び食生活に関すること。
 - (2) 身体活動及び運動に関すること。
 - (3) 休養及びこころの健康に関すること。
 - (4) 歯及び口腔の健康に関すること。
 - (5) 飲酒及び喫煙に関すること。

- (6) 健康管理に関すること。
- (7) 前各号に掲げるもののほか、健康づくりの推進に関する 施策を実施するために必要な事項に関すること。

(協議会)

第9条 健康づくりを協働により推進するため、深谷市健康づくり 推進協議会を設置する。

(委任)

第10条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長が定める。

附則

(施行期日)

1 この条例は、平成30年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の際、現に策定されている基本計画は、第8条 第1項の規定により策定された基本計画とみなす。

第2次会津若松市食育推進計画の進捗報告について

1. 「第2次会津若松市食育推進計画」について

本市の食育推進の方向性や目指す姿を示し、市民みんなで取り組む計画

(1) 基本理念

《目指す姿》食で育む「こころ」も「からだ」もたくましく生きるあいづっこ

(2) 基本目標

- 1 健康長寿につながる食育の推進
- 2 「食べるための力」を身につける食育の推進
- 3 3つの「わ」(環・輪・和)による食育の推進
- ・基本方針・基本施策は、別添資料:計画の体系、事業評価検証シートのとおり

(3) 計画期間

令和3年度から令和7年度までの5年間

(4) 推進体制

「会津若松市総合計画」に掲げる政策目標の実現に向けて、行政評価等の庁内における内部評価や検証に加えて、地域住民の代表者や関係機関等で構成される「健康づくり推進協議会」等において検証し、公表するなど、PDCAサイクルで進行管理を行う。



2. 令和5年度事業報告

(1) 主要事業

- ア世代別の食育アプローチを目的に、「やってみよう!食育実践ガイド」を作成し配布した。
- イ 食育の日(毎月 19 日)を中心に、SNS や FM あいづ等で食育に関する情報発信を行った。
- ウ 郷土料理づくり体験をしたことがあるこども・成人の増加のため、こづゆ作りの体験 教室を開催した。
- エ 適量購入・適量摂取のため「エシカル料理教室※」を開催した。

(2) 取組目標に対する現状と今後の取組み

- ア 甘い飲み物の摂取習慣のあるこども(No.5)は、計画策定時より減少しているが目標達成のために、さらに乳幼児健康診査時に強化して指導を行う。また、食育ネットワーク参加団体に情報提供し、保育所、幼稚園等との連携を強化する。
- イ 成人に対する取組目標(No.2、4、6、7)については、健康教育の場等の機会を捉えて食に関する情報発信を継続して行う。また、食環境整備事業を実施し、個人や市内飲食店に生活習慣病予防のための情報を提供する。

3. 令和6年度事業取組

(1) 継続事業

令和5年度の主要事業を中心に、継続して実施する。

(2) 新規事業

多様な主体で共有できる食育スローガン「(仮称)食のあいづっこ宣言」を設定する。

※ エシカル:地球環境や人、社会に対して配慮すること。

第2次会津若松市食育推進計画

事業評価検証シート(令和5年度)

健康長寿を目指した食育の推進 基本方針1

(1) 望ましい食習慣と栄養バランスの良い食事の実践のための食育 基本施策

- (2) 生活習慣病予防・重症化予防のための食育
- (3) 低栄養・フレイル予防のための食育

基本方針2 ライフステージに対応した食育の推進基本方針2 ライフステージに対応した食育の推進基本施策(1)乳幼児から少年・若者・成年期につながる食育

(2) 高齢期の食育

基本方針3 家庭における食育の推進

基本施策(1)「早寝・早起き・朝ごはん」の実践と各年代に応じた食育

- (2) 基本的な生活習慣形成のための食育
- (3) 「食の循環」への理解を深めるための食育

基本方針4 幼稚園・認定こども園・保育所、学校等における食育の推進基本施策(1)保育所保育指針や食に関する指導の全体計画等に基づく食育

- (2) 基本的な生活習慣の確立のための食育

(3) 家庭・保育・教育・地域が連携した食育

基本方針5 地域と共に進める食育の推進、地産地消・環境に配慮した食育の推進 基本施策 (1) 関係団体による食育

- (2) 食環境整備による食育
- (3) こどもや保護者、若者世代 (20・30歳代) 対象の体験学習の実施
 - (4) 環境に配慮した食育の推進
- SDGSをふまえた食育の推進 (2)

基本方針6

- **基本方針6 食育推進活動の展開** 基本施策(1)S N S やホームページ等での食育の啓発
- 食育講座や市健康まつり等での食育の啓発

健康增進課

基本方針1 健康長寿を目指した食育の推進

基本施策と主な取組項目 ①望ましい食習慣と栄養バランスの良い食事の実践のための食育

/単やしい、 は自1月 (7)	/王のひ、 反目 見(不良/ハンノンの)及い 反争(ソ大成)ソルの)の反対		
主な取組項目	令和5年度の主な取組予定〇事業名(R5.4時点)	令和5年度実績	令和6年度の主な取組予定〇事業名
〇若者を対象とした			
	〇ヘルスメイト養成講座において若者の参加者を募	ヘルスメイト養成講座において若者の参加者を募る MI- 国如を汽った	〇ヘルスメイト養成講座において若者の参加者を募るた ぬに 国如を行う
	る。 OTwitter、Youtube等を活用し、各課、各団体の	めに同型を17つ/5。 市公式SNS(X, Facebook、LINE)等を活用し、食	めに同型を打フ。 〇市公式SNS(X、Facebook、LINE)等を活用し、食育
	ほ同活動を周知する。 OTWitter、Youtube等を活用し、郷土料理(ひし	活動の周知を行うた。 Youtubeに、郷土料理(ひしまき)に関する動画の配 Youtubeに、郷土料理(ひしまき)に関する動画の配	活動の周知を行う。 OYoutubeに掲載している、郷土料理(こづゆ・ひしまき) のYoutubeに掲載している、郷土料理(こづゆ・ひしまき)
	また一つ対する町画配信を行う。また、一次九ハーコードを活用し、さらなる画知を図る。	の継続と、二次九ハーコードを沽用した周知を図った)の割画の配信の継続と、一次ホハーコード寺を沽用した 画知を図る。
中中中世	〇若者世代を対象としたこうの作りの教室を行う。 〇〇中学生以上対象でのWeb上の専用ページを用い 室	小・中学生の親子を対象とした、こづゆ作りの体験教を、食育ネットワークと共催で行った。(8/5・6日の2	〇小・中学生の親子を対象とした、こづゆ作りの体験教室 を、食育ネットワークと共催で行う。(8/3・4日の2日間
	た宋費アセスメントを行う。	問:71名(32組)の参加) 中学生以上対象でのWeb上の専用ページを用いた 養アセスメントを行った。(webによる希望者:8名)	の予定) 〇中学生以上対象でのWeb上の専用ページを用いた栄 養アセスメントを行う。
	〇會津LEAD(リード)において、望ましい食習慣を身につけるため、栄養バランスのとれた食事のしかたなどを市ホームページで情報提供する。	1 1171	〇會津LEAD(リード)において、望ましい食習慣を身に つけるため、栄養バランスのとれた食事のしかたなどを 市ホームページ等で情報提供する。
	〇母子保健事業において、乳幼児の保護者対象に栄養指導を行う。	〇母子保健事業において、乳幼児の保護者対象に栄養 指導を行った。	〇母子保健事業において、乳幼児の保護者対象に栄養指 導を行う。
E= 4+ 7+ 4- 7.5		〇ぷくしまっ子ごはんコンテストへの参加 〇白か手帳の注目(食牛注)	〇ふくしまっ子ごはんコンテストへの参加 〇自今主帳の注目(食牛法)
字校教育課 学校保健給食室	〇紹介 ファダンゴアンスエイン 〇紹介 ファダン Instagramを発信 ○あいづっこWEBでの情報提供	がおうずなシーストングールがある。 NR食センターInstagramを発信(会津若松・北会津 IR・河東地区学校給食センター) NあいつこWFBでの情報提供	のログナでが加いな土が Oを食むンターInstagramを発信 OあいづっこWEBでの情報提供
	〇家庭教育講座 就学時健診時の待ち時間を利用して市内19校で実 施	i内19校で実施 加保護者:819名	〇家庭教育講座 就学時検診時の待ち時間を利用し市内19校で実施。 対象・会和7在度対学児帝の促離者
生涯学習総合セン	加8: 令和6年度就学児童の保護者		クラタト・トイイドトードスイクル エークルールでは、一トンタト・トードトードトードトードトードトードトードトードトードトー
l N	OPTA研修会(子育て応援講座) 第5回目の講座:テーマ「食から子育てを考える」 第講師:満山 優佳 健康増進課管理栄養士 講)全6講座実施。延べ169名参加 55回目の講座:テーマ「食から子育てを考える」 背師:健康増進課 管理栄養士 満山 優佳	〇PTA研修会(子育て応援講座) 第5回目の講座:テーマ「"食"を大切にした子育て」 講師:健康増進課 管理栄養士 唐司 美帆
〇望ましい食習慣に			
		〇毎月「食育の日(19日)」の前後に、食育に関する内容をエフエムあいづで情報提供を行った。 〇毎月、市政だよりに食育のコーナーの記事を掲載し、	〇毎月「食育の日(19日)」に、食育に関する内容をエフエムあいづで情報提供を行う。 しあいづで情報提供を行う。 〇毎月、市政だよりに食育のコーナーの記事を掲載し、市
健康增進課	し、巾パームペーンや「WITTer寺のSNSを活用し肩 報提供を行う。 〇食環境整備事業を実施し、個人や市内飲食店に生 活習慣病予防のための情報を提供する。	巾ホームペーン寺をお用し情報だ供を行うた。 〇食環境整備事業を実施し、個人や市内飲食店に生活習慣病予防のための情報を提供した。	パームペーン寺を冶用し信報だ供を行う。 〇食環境整備事業を実施し、個人や市内飲食店に生活習 慣病予防のための情報を提供する。
1 1 1 1 1		〇食べ物の話を通じて、望ましい食生活について子ど (もたちに話を年3回、3歳以下間に行った。〇給食だよ 1	〇食べ物の話を通じて、望ましい食生活について子ども たちに話をする。
中央係高別		県	〇給食だよりを通じて保護者への食についてや、レシピ など情報提供を行う。
学校教育課 学校保健 給食室	〇献立表や給食だより等により望ましい食習慣に関する情報を啓発する。(各学校、給食センター)	〇献立表や給食だより等により望ましい食習慣に関す (る情報を啓発した。(全校)	〇献立表や給食だより等により望ましい食習慣に関する 情報を啓発する。(各学校、給食センター)

主な取組項目	令和5年度の主な取組予定〇事業名(R5.4時点)	令和5年度実績	令和6年度の主な取組予定〇事業名
》生活習慣病予防·重	3生活習慣病予防・重症化予防のための食育		
○食習慣における肥満要因の分析	巴満要因の分析		
健康增進課	〇栄養アセスメントの結果を集計し、肥満要因等を 専門機関とともに分析する。	〇栄養アセスメントの結果を集計し、肥満要因等を専門 機関とともに分析した。	〇栄養アセスメントの結果を集計し、肥満要因等を専門 機関とともに分析する。
広田保育所	〇成長曲線をもとに個別の相談を実施する。		〇成長曲線をもとに個別の相談を実施する。
学校教育課 学校保健給食室	〇体位測定結果をもとに、各学校で個別指導を行う。 〇自分手帳(健康)の活用	〇体位測定結果をもとに、各学校で個別指導を行った。 ・子どもたちの体位測定結果をもとに、栄養指導を行った た(城北小、城西小、日新小、神指小、川南小、大戸小、 二中、三中、五中、北会津中、大戸中、河東学園、会津若 松学校給食センター等) 〇自分手帳(健康)を活用した指導を行った。(全校)	〇体位測定結果をもとに、各学校で個別指導を行う。 〇自分手帳(健康)の活用
〇肥満につながる食習慣の改善	き習慣の改善き		
	〇母子保健事業において、適正体重の維持、肥満解 消のための望ましい食習慣の実践につながるための 普及啓発と個別指導を実施する。	〇母子保健事業において、適正体重の維持、肥満解 〇母子保健事業において、適正体重の維持、肥満解消 消のための望ましい食習慣の実践につながるための のための望ましい食習慣の実践につながるための普及 普及啓発と個別指導を実施する。	〇母子保健事業において、適正体重の維持、肥満解消の ための望ましい食習慣の実践につながるための普及啓発 と個別指導を実施する。
健康增進課	〇栄養アセスメントや広報において、肥満につながる食習慣(「早食い」「寝る前の飲食」等)についての情報提供を行う。	〇栄養アセスメントや広報において、肥満につながる食 習慣(「早食い」「寝る前の飲食」等)についての情報提供 を行った。	〇栄養アセスメントや広報において、肥満につながる食 習慣(「早食い」「寝る前の飲食」等)についての情報提供 を行う。
	〇市民に対し栄養相談会を広く周知し、実施する。	1し栄養相談会を広く周知し、実施した。 9名)	〇市民に対し栄養相談会を広く周知し、実施する。
広田保育所	〇定期的な身長体重測定の結果を把握し、「太っている」になる前に担任に伝え、必要な場合は栄養士が家庭と面談をする。	〇相談なし	〇定期的な身長体重測定の結果を把握し、「太っている」 になる前に担任に伝え、必要な場合は栄養士が家庭と面 談をする。
河東第三幼稚園	〇毎月の身体測定の結果を家庭に知らせ、肥満傾向を心配する家庭においては、必要に応じて、園と学校給食センター栄養士が家庭と面談をする。	○毎月の身体測定の結果を家庭に知らせた。肥満傾向 の園児はなく面談実施の必要はなかった。 ○保護者向けの食育教室を実施した。 ○毎朝のチャレンジタイム(年間を通した体を動かす活動)を実施し、身体を動かす遊びを積極的に取り入れた。	○毎月の身体測定の結果を家庭に知らせ、肥満傾向を心配する保護者とは、必要に応じ園と学校給食センター栄養士が面談をする。 〇食育教室を実施する。 ○身体を動かす運動遊びを意図的に取り入れていく。
学校教育課 学校保健給食室	〇学校給食でのかみかみメニューの実施や献立表や 給食だより等により肥満につながる食習慣の改善を 啓発する。(各学校・給食センター)	○学校給食でのかみかみメニューの実施や献立表や給食だより等により肥満につながる食習慣の改善を啓発した。(鶴城小、行仁小、城北小、城西小、日新小、城南小、神指小、松長小、東山小、永和小、門田小、小金井小、大戸小、川南小、大戸中、湊学園、河東学園、会津若松・北会津地区・河東地区学校給食センター等)	〇学校給食でのカみかみメニューの実施や献立表や給食だより等により肥満につながる食習慣の改善を啓発する。(各学校・給食センター)

杂	取り組み割する講座にする		市における 報提供によ 店に減塩啓	の啓発広報	する。 に徒や保護者 5体験を積み
令和6年度の主な取組予定〇事業名	○河東地域づくり委員会(生活環境部会)の取り組み 河東ふれあいネットワークと連携し、食に関する講座に 参加し、生活習慣病予防について理解を促す。		Oエフエムあいづや市政だよりを用いて、本市における 食塩摂取の現状や具体的な取組方法等の情報提供によ る減塩啓発を行う。 〇食環境整備事業を実施し、個人・市内飲食店に減塩啓 発のための広報をする。	〇広報紙による減塩や健康のための食生活の啓発広報を行う。	○家庭科、保健との関連を図る。 ○献立表や給食だより等により減塩を啓発する。 ○生きた教材である学校給食により、児童生徒や保護者 (試食会時)、関係者等が「適塩」料理を食べる体験を積み重ねる。 ○あいづっこWEBでの情報提供
16年度の主な]	くり委員会(生) マットワークと 関病予防につ		ハブや市政だよ 状や具体的な明 行う。 手業を実施し、 報をする。	る減塩や健康の	〇家庭科、保健との関連を図る。 〇献立表や給食だより等により% 〇生きた教材である学校給食に。 (試食会時)、関係者等が「適塩」料重ねる。 〇あいづっこWEBでの情報提供
条	〇河東地域づくり委員会(河東ふれあいネットワー・ 参加し、生活習慣病予防に		〇エフエムあし 食塩摂取の現 る減塩啓発を う減塩啓発を 〇食環境整備 発のための広	O広報紙による を行う。	O家庭科、保優 O献立表や給 O生さた教材 (試食会時)、関 重ねる。 OあいづっこV
	3み 〇河東地域づくり委員会(生活環境部会)の取り組み 河東ふれあいネットワーク開催の健幸スクール事業 「食の講座」に3回参加し、生活習慣病予防等について 理解を促した。 1.「食の講座」在記は美味しくて面白い! 令和5年6月13日(火) 内容:缶詰のあゆみ、こうして作られる 等 講師:(株)山新商店 五十嵐氏 参加者:34名 2.「食の講座」大豆の魅力 わ容:大豆の栄養価 等 講師:会業大学短期大学 名誉教授 特認研究員 真鍋氏 参加者:27名 内容:大豆の栄養価 等 講師:会業大学短期大学 名誉教授 特認研究員 真鍋氏 参加者:27名 内容:大豆の栄養価 等 講師:会業大学短期大学 名誉教授 特認研究員 真鍋氏 参加者:27名 3.「食の講座」料理教室 身近な食材(さつま芋)を 使用した料理 令和5年12月11日(月) 内容:さつま芋と豚肉のてりてり煮、さつま芋サラダ、 このま芋もちの調理 諸師:市食生活改善推進協議会第5班 参加者:20名		エムあいづや市政だよりを用いて、本市における 取の現状や具体的な取組方法等の情報提供によ 啓発を行った。 関境整備事業を実施し、個人・市内飲食店に減塩啓しめの広報を行った。	5年12月15日、減塩や健康に配慮した食、健康食 店舗を紹介する広報紙を発行した。(6,000部)	○家庭科、保健との関連を図った。 ○献立表や給食だより等により減塩を啓発した。 ○献立表や給食だより等により減塩を啓発した。 ・林立表や給食だより等により減塩を啓発した。 ・体法を情報を提供した(鶴城小、城北小、田新小、城南小、 松長小、門田小、小金井小、大戸小、二中、三中、四中、 五中、一箕中、北会津中、湊学園、会津若松・北会津地 区・河東地区学校給食センター等) 区・河東地区学校給食センター等) と・河東地区学校給食センター等) は食会時)、関係者等が「適塩」料理を食べる体験を 積み重ねた。(目標塩分摂取量1食あたり2g) ・ふくしま健康応援メニューを学校給食で提供し、併せ て県の健康課題を周知した。(城西小) ○あいづっこWEBでの情報提供を行った。
令和5年度実績	(生活環境部会) 開催の健幸ス(生活習慣病予 にくて面白い! して作られる (適氏 参加者: 力 発数授 1時:27名 身近な食材(1) リアリ煮、さつ		ごよりを用いてな取組方法等のな取組方法等のに、個人・市内創い。	塩や健康に配慮 級紙を発行した。	を図った。 により減塩を啓 こよりうす味に受 が、域ポ小、日中 、大戸小、二中 秦学園、会津若 今一等) ・ (適塩」料理を が「適塩」料理を
- 令和(は 2000年 20		あいづや市政プ り現状や具体的 を行った。 整備事業を実施 の広報を行った。	12月15日、減 諸を紹介する広葬	保健との関連る %食だより等に %食だより等に 提供した(鶴歩 田小、小会井山 中、北会津中、 及学校給食セン 材である学校 時)関係者等力 時)関係者等力 時の関係者等力 での間に加入 を の間に で が で が の で を が の の の の の の の の の の の の の の の の の の
	み種の河に、中内講と、中内講作、「伊小内講」「今内講と、「中内講の「「中日」」、「中内講の「「中日」」、「中内は「日日」」、「日日」、「日日」、「日日」、「日田」、「日田」、「日田」、「日田」	_	○食る○発 工塩減食の フ摂塩弱た	〇唱	〇〇情法松五区〇者積、3、て〇
5(R5.4時点)	〇河東地域づくり委員会(生活環境部会)の取り組み 河東ふれあいネットワークと連携し、食に関する講 座を開催、生活習慣病予防について理解を促す。		Oエフエムあいづや市政だよりを用いて、本市における食塩摂取の現状や具体的な取組方法等の情報提供による減塩啓発を行う。 O食環境整備事業を実施し、個人・市内飲食店に減塩啓発のための広報をする。	〇令和4年度と同様、広報紙による減塩や健康のた めの食生活の啓発広報を行う。	〇家庭科、保健との関連を図る。 〇献立表や給食だより等により減塩を啓発する。 〇生きた教材である学校給食により、児童生徒や保護者(試食会時)、関係者等が「適塩」料理を食べる体験を積み重ねる。 〇あいづっこWEBでの情報提供
令和5年度の主な取組予定○事業名(R5.4時点	会(生活環境部プークと連携Cアンとでで) 7-7と連携Cアでで) 予防について3		政だよりを用い 関係的な取組 行う。 語応い、個人・市 する。	な報紙による源 きを行う。	車を図る。 等により減塩 校給食により 者等が「適塩」) が情報提供
丰度の主な取	対してし、後によって、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には	り充実	ムあいづや市] 摂取の現状や る減塩啓発を 登騰備事業を実 かめの広報を	年度と同様、D 活の啓発広報	保健との関係を 、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
令和54	O 対対 対対 と と と と と と と と と と	めの広報の	O 大 よる 大 の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の は の に の に の に の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に が の に の に が の に の の に の に の に の の に に の に に に の に に に に に に の に に に に に に に に に に に に に	〇令和4めの食生	○○○護験○ 家献生者をあ 庭立きじ慣い
主な取組項目	河東支所 まちづくり推進課	○減塩の啓発のための広報の充実	健康増進課	国保年金課	华校教 学校教育 全 全 全 全 章
₩	ビボ 乗 や	経り	健康	国紀	补 补结 <u>校校</u> 侧

主な取組項目	令和5年度の主な取組予定〇事業名(R5.4時点)	令和5年度実績	令和6年度の主な取組予定〇事業名
〇高血圧者割合が高	〇高血圧者割合が高い地区での講座開催等		
健康增進課	〇高血圧者の割合の多い地区において、地域と連携 して、減塩講座を実施する。	〇高血圧者の割合の多い地区において、地域と連携して、減塩講座を実施した。(大戸地区)	〇高血圧者の割合の多い地区において、地域と連携して 、減塩講座を実施する。
学校教育課 学校保健給食室	〇市健康増進計画等をふまえ、健康課題である高血圧者割合の多い学校区において、献立表や給食だより等により減塩を啓発する。	〇市健康増進計画等をふまえ、健康課題である高血圧者割合の多い学校区において、献立表や給食だより等により減塩を啓発した。(城北小、大戸小、神指小、大戸中、湊学園、河東学園)	〇市健康増進計画等をふまえ、健康課題である高血圧者割合の多い学校区において、献立表や給食だより等により減塩を啓発する。
大戸公民館	〇講座名:大戸いきいき講座 テーマ:栄養士さんからのお話(予定) 開催日:未定	〇講座名:大戸いきはでき テーマ:おいしく減塩「塩分摂取量を減らす工夫について」 て」 開催日:令和5年8月16日(水) 塩分濃度を下げる工夫を紹介。 「しょうゆをかけるからつけるへ」、「酸味や辛味を使用 し味を変え減塩に」等の説明を受ける。	R6年度は実施予定なし
③低栄養・フレイル予防のための食育	坊のための食育		
〇高齢者の栄養状態	〇高齢者の栄養状態に関する情報発信		
健康增進課	〇市ホームページでフレイル・低栄養について広く情 O「やって 報提供をする。 〇出前講座を実施する際に、フレイル・低栄養につい 〇出前講 ての情報も提供する。	〇「やってみよう!食育実践ガイド」でフレイル・低栄養について広く情報提供をした。 〇出前講座を実施する際に、フレイル・低栄養についての情報提供を行った。	〇市ホームページでフレイル・低栄養について広く情報提供をする。 〇出前講座を実施する際に、フレイル・低栄養についての情報も提供する。
高齢福祉課	〇希望団体への介護予防講座の開催 〇介護予防教室の開催 〇市ホームページ掲載 〇市YouTubeの掲載継続	〇介護予防講座や介護予防教室において、高齢者の栄養に関する情報発信を行った。 〇市YouTube及びホームページに掲載して情報提供した。	〇希望団体への介護予防講座の開催 〇介護予防教室の開催 〇市ホームページ掲載 〇市YouTubeの掲載継続

基本方針2 ライフステージに対応した食育の推進 基本施策と主な取組項目 ①乳幼児から少年・若者・成年期につながス合き

①乳幼児から少年・	①乳幼児から少年・若者・成年期につながる食育		
主な取組項目	令和5年度の主な取組予定・事業名(R5.4時点)	令和5年度実績	令和6年度の主な取組予定・事業名
〇「やってみよう	○「やってみよう!食育実践ガイド」の作成		
健康增進課	〇食育に関する教室や、市政だより・市ホームページ・ Twitter、FMあいづ等において「やってみよう!食育 実践ガイド」を活用する。 〇必要時、掲載内容を修正しより活用しやすい媒体にする。	○食育に関する教室や、市政だより・市ホームページ・エフエムあいづ等において「やってみよう!食育実践ガイド」を活用した情報提供を行った。 ○掲載内容を修正し、より活用しやすい媒体として発行した	〇食育に関する教室や、市政だより・市ホームページ・エフエ 〇食育に関する教室や、市政だより・市ホームページ・エフエムあいづ等において「やってみよう!食育 実践ガイド」を活んあいづ等において「やってみよう!食育 実践ガイド」を活用した情報提供を行った。
〇食の悩み・相談	〇食の悩み・相談窓口の体制強化		
健康增進課	○「あいづっこの食の悩み・栄養相談」を市内の教育・保育施設等に周知し実施する。 ○食に関する相談が気軽に出来るよう、市ホームページやチラシで、相談窓口を広く周知する。	○「あいづっこの食の悩み・栄養相談」を市内の教育・保 ○「あいづっこの食の悩み・栄養相談」を市内の教育・保育施 ○「あいづっこの食の悩み・栄養相談」を市内の教育・保育施育施設等に周知し実施する。 育施設等に周知し実施する。 ○食に関する相談が気軽に出来るよう、市ホームページ ○食に関する相談が気軽に出来るよう、市ホームページやチ ○食に関する相談が気軽に出来るよう、市ホームページやチ やチラシで、相談窓口を広く周知する。 ラシで、相談窓口を広く周知する。	○「あいづっこの食の悩み・栄養相談」を市内の教育・保育施設等に周知し実施する。 と登に関切し実施する。 ○食に関する相談が気軽に出来るよう、市ホームページやチラシで、相談窓口を広く周知する。
中央保育所	〇子育て支援の離乳食や幼児食教室を開催する。	〇離乳食や幼児食を実際に調理、試食する教室や栄養相談 を開催した。延べ62名の親が参加。	〇子育て支援の離乳食や幼児食教室、栄養相談を開催する。 。
広田保育所	〇保育所の保護者へ、食事の相談をいつでも栄養士が対「〇子育て支援センターにて離乳食講座の実施 応できる旨を入所説明会やおたよりなどで伝える。 5/26 3組 〇子育て支援センターのイベントへ栄養士が参加し、地域11/2 2組 のお母さん達の相談を受ける。		〇保育所の保護者へ、食事の相談をいつでも栄養士が対応できる旨を入所説明会やおたよりなどで伝える。 〇子育て支援センターのイベントへ栄養士が参加し、地域のお母さん達の相談を受ける。
学校教育課 学校保健給食室	〇会津若松市学校給食アレルギー対応基本指針の運用 を図る。	〇会津若松市学校給食アレルギー対応基本指針の運用を図 〇会津若松市学校給食アレルギー対応基本指針の運用を図 ○こた。(全校) る。	O会津若松市学校給食アレルギー対応基本指針の運用を図る。
②高齢期の食育			
〇体組成測定がて	〇体組成測定ができる食育講座の開催		

の同門形の及用			
〇体組成測定ができ	きる食育講座の開催		
健康增進課	〇食育出前講座において、筋肉量や体組成の測定の実施 〇億と、食生活の実践方法についての内容を取り入れて講座 食生を実施する。)食育出前講座において、筋肉量や体組成の測定の実施と、 食生活の実践方法についての内容を取り入れた講座を実施 た。	〇食育出前講座において、筋肉量や体組成の測定の実施と、食生活の実践方法についての内容を取り入れて講座を実施する。
高齡福祉課	○フレイル予防教室や立ち寄り型健康相談(フレイルチェ ○フック)等において体組成測定の実施	フレイル予防教室や立ち寄り型健康相談(フレイルチェック 育において体組成測定の実施した。	体組成測定の実施予定なし

基本方針3 家庭における食育の推進 基本施策と主な取組項目 ①「早寝・早起き・朝ごはん」の実践と各年代に応じた食育

主な取組項目	主な取組項目 令和5年度の主な取組予定・事業名(R5.4時点)	令和5年度実績	令和6年度の主な取組予定・事業名
(垂) 望まし	ましい食習慣に関する情報の広報		
健康增進課	〇「食育の日(19日)」のエフエムあいづや市政だより・ホームページ・食育実践ガイドを活用した「早寝・早起き・朝ごはん」と各年代に応じた食育の実践につながる情報提供を行う。	〇「食育の日(19日)」のエフエムあいづや市政だより・ホームページ・食育実践ガイドを活用した「早寝・早起き・朝ごはん」と各年代に応じた食育の実践につながる情報提供を行った。	〇「食育の日(19日)」のエフエムあいづや市政だより・ホームページ・食育実践ガイドを活用した「早寝・早起き・朝ごはん」と各年代に応じた食育の実践につながる情報提供を行う。
中央保育所		〇食べ物の話を通じて、望ましい食生活について子どもたちに話を年3回、3歳以上児に行った。〇給食だよりを通じて保護者への食についてや、レシピなど情報提供を12回行った。	〇食べ物の話を通じて、望ましい食生活について子どもたちに話をする。 〇給食だよりを通じて保護者への食についてや、レシピなど情報提供を行う。
広田保育所	〇家庭へおたよりを配布する。 〇保護者へ保育参観の際に、外部講師による育 児講座を実施する。 〇保育所早寝早起きキャラバンを依頼する。 〇保育が早寝早起きキャラバンを依頼する。 〇保育参観時、食習慣についての情報と栄養相 談窓口の案内をする。	〇おたより年12回発行 〇保育所の栄養士が講師となり、広田保育所の食育 について育児講座を行った。 〇早寝早起きキャラパンの依頼をし、実施した。	○家庭へおたよりを配信する。○保育所早寝早起さキャラバンを依頼する。○保育参観時、食習慣についての情報と栄養相談窓口の案内をする。
河東第三幼 稚園	〇学校給食センター作成の給食&食育だより配布(月2回)し、食の大切さやレシピなど情報提供を行う。 〇保護者参観での食育教室、給食試食会(講じ佐頼)を実施する。 〇早寝早起きキャラバンを依頼する。	○学校給食センターからの給食&食育だよりを配布し、保護者に情報提供を行った。 し、保護者参観での食育教室、給食試食会(講師依頼) を実施し、望ましい食生活について情報提供を行った 。○早寝早起きキャラバン依頼は出来なかった。	〇学校給食センター作成の給食&食育だより を配布(月2回)し、食の大切さやレシピなど 情報提供を行う。 〇保護者参観での食育教室、給食試食会(講 師依頼)を実施する。 〇早寝早起きキャラバンを依頼する。
学校教育課 学校保健給食室	〇朝食を見直そう週間運動の実施 〇自分手帳(食生活)の活用 〇献立表や給食だより等による「早寝・早起き 町ごはん」「ベジ・ファースト」「水分補給の見直 打おやつの摂り方」の普及啓発	〇朝食を見直そう週間運動を実施した。(全校)・自分手帳を活用した栄養教諭・養護教諭による事前 指導の実施(大戸中) 〇自分手帳(食生活)の活用(全校)・ふくしまっ子栄養教室の全学年実施(大戸中)・ふくしまっ子栄養教室の全学年実施(大戸中)の献立表や給食だより等による「早寝・早起き・朝ごはん」「ベジ・ファースト」「水分補給の見直し」「おやつの摂り方」の普及啓発(全校)	○朝食を見直そう週間運動の実施 ○自分手帳(食生活)の活用 ○献立表や給食だより等による「早寝・早起き ・朝ごはん」「ベジ・ファースト」「水分補給の見 直し」「おやつの摂り方」の普及啓発
生涯学習総 合センター	継続して実施	出前講座実施件数92件中、食育講座が2件。 タイトル:本市食育推進計画と食育活動について担当課:健康増進課	タイトル:本市食育推進計画と食育活動について タイトル:感染症について 担当課:健康増進課

主な取組項目	主な取組項目 令和5年度の主な取組予定・事業名(R5.4時点)	令和5年度実績	令和6年度の主な取組予定・事業名
〇こどもや大 西七日町児	○こどもや大人も参加できる食育講座の開催 西七日町児 ○簡単クッキングの実施 音給	〇簡単クッキングを実施した。 (食パンを使った肉まん、蒸しパン)	〇簡単クッキングを実施する。 内容未定
里 Kh 学校教育課 学校保健給食室	〇学校給食試食会を実施する。	〇学校給食試食会を実施した。(鶴城小、日新小、松長小、東山小、川南小、大戸小、二中、三中、湊学園、会津若松学校給食センター等)	○学校給食試食会を実施する。
②基本的な生	②基本的な生活習慣形成のための食育		
〇(再掲)[ペ	〇(再掲)「やってみよう!食育実践ガイド」の作成		
健康增進課	〇食育に関する教室や、市政だより・市ホームページ・Twitter、エフエムあいづ等において「やってみよう!食育実践ガイド」を活用する。〇必要時、掲載内容を修正しより活用しやすい媒体にする。	(〇食育に関する教室や、市政だより・市ホームページ・エフエムあいづ等において「やってみよう!食育実践ガイド」を活用した情報提供を行った。 の掲載内容を修正し、より活用しやすい媒体として発行した	〇食育に関する教室や、市政だより・市ホームページ・エフエムあいづ等において「やってみよう!食育 実践ガイド」を活用する。〇必要時、掲載内容を修正しより活用しやすい媒体にする。
③「食の循環」	③「食の循環」への理解を深めるための食育		
〇地域協働	〇地域協働での適量購入・適量摂取のための講座開催等		
健康増進課	〇地域協働での適量購入・適量摂取のための講 座を開催する。	〇地域協働での適量購入・適量摂取のための講座を、〇地廃棄物対策課と合同で、「エシカル料理教廃棄物対策課と合同で「エシカル料理教室」として、小室」として適量購入・適量摂取のための講座を学生親子を対象に開催した。(8組16名) 開催する。	〇地廃棄物対策課と合同で、「エシカル料理教室」として適量購入・適量摂取のための講座を開催する。
补补给 校校校 安全 全 中型 無	〇家庭科、児童会活動(委員会)との連携 〇牛乳パック、生ごみ、廃油等のリサイクルの推 進 〇食材の廃棄を少なくする調理の工夫と児童生 徒への紹介 〇給食委員会でのポスター作製	○家庭科、児童会活動(委員会)との連携 ・みそ副読本の感想文コンクール参加(5年・家庭科)(・なと副読本の感想文コンクール参加(5年・家庭科)(・家庭科でふくしまっ子ごはんコンテストに取り組み 、応募した。(城北小、三中、大戸中等) 〇牛乳パック、生ごみ、廃油等のリサイクルの推進(全 校) の名が 〇食材の廃棄を少なくする調理の工夫と児童生徒へ の紹介 〇給食で出る生ごみの減量化に取り組んだ。(行仁小 の給食で出る生ごみの減量化に取り組んだ。(行仁小 の給食で出る生ごみの減量化に取り組んだ。(行仁小 、神指小、東山小、門田小、小金井小、大戸中、湊学園 、神指小、東山小、門田小、小金井小、大戸中、湊学園 、会津若松・北会津地区・河東地区学校給食センター 等)	○家庭科、児童会活動(委員会)との連携 ○牛乳パック、生ごみ、廃油等のリサイクルの 推進 ○食材の廃棄を少なくする調理の工夫と児童 生徒への紹介 ○給食委員会でのポスター作製

基本方針4 幼稚園・認定こども園・保育所、学校等における食育の推進

基本施策と主な取組項目 ①保育所保育指針や食に関する指導の全体計画等に基づく食育

主な取組項目	令和5年度の主な取組予定・事業名(R5.4時点)	令和5年度実績	令和6年度の主な取組予定・事業名
〇(再)望ましい食	〇(再)望ましい食習慣に関する情報の広報		
健康増進課	○第2次会津若松市食育計画に基づき、市 ○の食育計画を進め、PDCAサイクルで進行 画管理を行う。 〇食育ネットワーク内(幼児教育振興協会・研保育所連合会・父母と教師の会連合会等) ○での情報共有と研修等を行う。 ○乳幼児健康診査時における集団・個別指 た 美ランの配布等による周知と、食育実践 は チランの配布等による周知と、食育実践 オイドを活用した普及啓発を実施する。	第2次会津若松市食育計画に基づき、市の食育計を進め、PDCAサイクルで進行管理を行った。 食育ネットワークの会員を対象とした、情報共有と修等を行った。 修等を行った。 乳幼児健康診査時における集団・個別指導、チラ別配布等による周知と、食育実践ガイドを活用し普及啓発を実施した。	〇第2次会津若松市食育計画に基づき、市の 食育計画を進め、PDCAサイクルで進行管理 を行う。 〇食育ネットワークの会員を対象とした、情報 共有と研修等を行った。 〇乳幼児健康診査時における集団・個別指導 、チランの配布等による周知と、食育実践ガイ ドを活用した普及啓発を実施する。
中央保育所	〇食べ物の話を通じて、望ましい食生活に ついて子どもたちに話をする。 つかキングを行い、食に興味関心を持っ 4 てもらう。 〇給食だよりを通じて保護者への食につ いてや、レシピなど情報提供を行う。 〇栄養摂取基準に沿った給食の提供)食べ物の話を通じて、望ましい食生活について子でたちに話を年2回、3歳以上児に行った。〇計「回クッキングを行った。〇給食だよりを通じて保育への食についてや、レシピなど情報提供を12回った。〇栄養摂取基準に沿った給食を提供した。	- 〇食べ物の話を通じて、望ましい食生活につ いて子どもたちに話をする。〇クッキングを 護行い、食に興味関心を持ってもらう。〇給食 行だよりを通じて保護者への食についてや、レ シピなど情報提供を行う。〇栄養摂取基準に 沿った給食の提供
河東第三幼稚園	○生活のリズムを整える大切さを知らせ、「早寝早起き朝ご飯」について子ども達に 話をする。 〇給食&食育だよりやクラス通信を通して、食についてやレンピなど情報提供を行う。 ・受ぎ校給食センターからの給食の提供。 ○学校給食センターからの給食の提供。 ○親子クッキング、食育教室を通して食の 大切さや食に興味関心を持ってもらう。	〇早寝早起き朝ご飯キャラバンの来園はなかったが、絵 本などを通し、保育の中で生活リズムを整えることの大 寝 切さを知らせた。 〇給食 &食育だよりや、園だより・クラス通信を通して、 〇についてやレシピなどの情報提供を行った。 位学校給食センターから給食を提供していただいた。 〇字校給食センターから給食を提供していただいた。 〇年齢に応じたクッキング体験(親子クッキングはでき なかった)を通し食に興味関心を持ってもらえた。保護 なかった)を通し食に興味関心を持ってもらえた。保護 智には、食育教室(研修会)を通し、食の大切さを改めて 切理解してもらえ、関心の高まりにつながった。	 ○ 生活のリズムを整える大切さを知らせ、「早る。 ○ 寝早起き朝ご飯」について子ども達に話をする。 ○ 給食 & 食育だよりや、園だより・クラス通信を通し、食についてやレシピなど情報提供を行う。 ○ 学校給食センターからの給食の提供。 ○ クッキング体験、食育教室を通して食の大く切さや食に興味関心を持ってもらう。

主な取組項目	令和5年度の主な取組予定・事業名(R5.4時点)	令和5年度実績	令和6年度の主な取組予定・事業名
学校教育課 学校保健給食室	〇食に関する指導の全体計画の作成と実施、改善施、改善の自分手帳(食生活)の活用の生きた教材としての学校給食の提供の献立表や給食だより等での「早寝・早起き・朝ごはん」「ベジ・ファースト」「水分補給の見直し」「おやつの摂り方」等の普及啓発の見直し」「おやつの摂り方」等の普及啓発)食に関する指導の全体計画の作成と実施、改善(対し 栄養教諭による食育講話実施(一中等) (以下、一中の取組抜粋) 第1学年「健康な体づくりのための食事」 第2学年「成長期のスポーツ栄養学」 第3学年「受験期の食事を通して将来の健全な食 ご呑考える」 0目分手帳(食生活)の活用(全校) 01年を教材としての学校給食の提供(全校) 011本ジ・ファースト」「水分補給の見直し」「おやつ(見)方」等の普及発発行った。	〇食に関する指導の全体計画の作成と実施、 改善 公曹分手帳(食生活)の活用 〇生きた教材としての学校給食の提供 〇献立表や給食だより等での「早寝・早起き・ 朝ごはん」「ベジ・ファースト」「水分補給の見 直し」「おやつの摂り方」等の普及啓発
〇栄養バランスよ	〇栄養バランスよく食べるための食育・給食		
中央保育所	〇保育指針に沿って担任からの食に関する話や、マナーについて話をする。栄養士のミールラウンドを行う。	/保育指針に沿って担任からの食に関する話や、、 -ーについて話をした。栄養士のミールラウンドを た。	〇保育指針に沿って担任からの食に関する話や、マナーについて話をする。栄養士のミールラウンドを行う。
河東第三幼稚園)野菜を栽培し、行事でのカレーや、さつま芋のおっなど、クッキングを実施した。食材を身近に感じ、いる大切さや感謝の気持ちをもつ機会を設けた。)毎朝のチャレンジタイム(年間を通した体を動かす動)を継続し、身体を動かす心地良さと、食の大けで体験を通し知らせた。	や 〇年間食育活動計画における栽培活動やクッキング活動を行い、野菜や食材を身近に感じ、命の大切さや感謝の気持ちを知らせていくす 取組を進める。 の毎朝のチャレンジタイム(体を動かす活動)を継続し、食べ物、栄養に関心をもちながら
学校教育課 学校保健給食室	〇家庭科、学活(食育)等の実施 〇学校給食実施基準に沿った学校給食の 実施(各学校・給食センター))家庭科、学活(食育)等の実施)学校給食実施基準に沿った学校給食の実施(各学 で・給食センター) ・学校給食での地元農産物利用割合R4 54.5%	○家庭科、学活(食育)等の実施 ○学校給食実施基準に沿った学校給食の実 施(各学校・給食センター)
②基本的な生活習慣	②基本的な生活習慣の確立のための食育		
〇「早寝・早起き・這	○「早寝・早起き・朝ごはん」の実践についてのモニタリング		
健康增進課	〇アンケート調査と、希望者に対し栄養ア セスメント調査を実施する。	○アンケート調査と、希望者に対し栄養アセスメント 調査を実施した。	〇希望者に対し栄養アセスメント調査を実施 する。(R6はアンケートの実施はなし)
中央保育所	掲	〇保護者へこどもの食事アンケートを実施(回収率76%)、集計結果を各家庭へ配信。朝食を毎日食べると回答94.4%。	O保護者へ食事アンケートの実施
広田保育所	〇家庭への食育アンケート実施	〇家庭への食育アンケートを実施し、回答率86%集計結果は掲示板に掲示。郷土料理や行事食を楽しむ家庭は60%程度。	〇家庭への食育アンケート実施

主な取組項目	令和5年度の主な取組予定・事業名(R5,4時点)	令和5年度実績	令和6年度の主な取組予定・事業名
河東第三幼稚園	O家庭への食育アンケート実施 O朝食について見直そう週間運動の実施	〇家庭への食育アンケートを実施し、意識を高めるこ(とができた。(6月の回収率84%、朝食摂取率(100%)、(11月の回収率・朝食摂取率100%)の朝食について見直そう週間運動を実施した。	〇朝食について見直そう週間運動の実施 〇家庭への食育アンケートの実施(6月・11月 の年2回)
学校教育課 学校保健給食室	〇朝食摂取率調査の実施の	〇朝食摂取率調査の実施(全校) 〇食育に関するアンケートを実施した。 ・児童生徒及び保護者対象:嗜好調査・朝食の内容・ リクエスト献立(行仁小、城西小、北会津中、会津若松・北会津地区学校給食センター・ ・北会津地区学校給食センタートの実施(一箕小) ・チャレンジ弁当に関するアンケートの実施(一箕中) ・弁当作ろうの日に関するアンケートの実施(一箕中) 親と一緒に考える歯に良い献立(神指小) ・地場産物に関するアンケートの実施(会津若松学校	〇朝食摂取率調査の実施
	Y1-	給食センター)	
③家庭・保育・教育・地域が連携した食育	地域が連携した食育		
○家庭・保育・教育	○家庭・保育・教育・地域が連携するための研修会等		
	〇食育ネットワークと連携した会議や研修 会を実施する)食育ネットワークと連携した会議や研修会を実施 た	〇食育ネットワークと連携した会議や研修会 を実施する
健康増進課	〇合音石出前講座において、希望に合わせた。 研修会を実施する。)(食) 育出前講座において、希望に合わせた研修会を ぎ施した。	○食売出前講座において、希望に合わせた研修会を実施する。
広田保育所	〇学校保健委員会のアンケートを基に結果 (を公表し、食習慣の見直しを図る。	〇結果を家庭へ掲示。	〇学校保健委員会のアンケートを基に結果を 公表し、食習慣の見直しを図る。
河東第三幼稚園	〇学校保健委員会のアンケート結果を公表 し、食と生活習慣の見直しを図る。	〇学校保健委員会のアンケートを実施した。結果を 公表し、食と生活習慣の見直しを図った。	○学校保健委員会のアンケート結果を公表し、 、食と生活習慣の見直しを図る。

組予定・事業名	式食会等をとおしる。
令和6年度の主な取終	〇学校保健委員会や給食詞 た家庭・地域との連携を図る
令和5年度実績	〇学校保健委員会や給食試食会等をとおした家庭・ 地域との連携を図った。 ・児童会活動(委員会)において、食育に取り組んだ。 ・児童会活動(委員会)において、食育に取り組んだ。 (鶴城小:給食献立紹介、行仁小:食育クイズ、豆つかみ大会、食育おみくじ、城西小、日新小:食べ物クイズ、 、城南小、一箕小:ベジファーストの定着、神指小:か みかみ献立、東山小:残さず食べよう、永和小:苦手なものも一口は食べよう週間、川南小:朝食インタビュー、小金井小:食育クイズ・日本全国の郷土料理給食・児童生徒によるお祝い献立発表と誕生月の教職員による食に関する放送、大戸小、三中:生徒会を中心としたSDGSの取組みの実施、一箕中:月別目標の呼びかけ、湊学園等)
令和5年度の主な取組予定・事業名(R5.4時点)	○学校保健委員会や給食試食会等をとお した家庭・地域との連携を図る。□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□<
主な取組項目	学校教育課 学校保健給食室

基本方針5 地域と共に進める食育の推進、地産地消・環境に配慮した食育の推進 基本施策と主な取組項目 ①関係団体による食育

主な取組項目	令和5年度の主な取組予定・事業名(R5.4時点)	令和5年度実績	令和6年度の主な取組予定・事業名
〇関係団体に	〇関係団体による食育のための人材育成研修会開催		
健康增進課	〇食生活改善推進員養成及び育成支援事業・食 育ネットワーク事業を実施する。	〇食生活改善推進員養成及び育成支援事業・食育ネット ワーク事業を実施した。	〇食生活改善推進員養成及び育成支援事業・食育ネット ワーク事業を実施する。
中央保育所	〇食育ネットワークへの参加	〇食育ネットワークへの参加	〇食育ネットワークへの参加
広田保育所	〇食育ネットワークへの参加	〇食育ネットワークへの参加	○食育ネットワークへの参加
河東第三幼稚 園	〇食育ネットワークへの参加	○食育ネットワークへの参加	〇食育ネットワークへの参加
②食環境整備による食育	こよる食育		
〇地域の食の	〇地域の食の課題に対応した食環境整備		
健康増進課	〇地域の飲食店等と協力して、減塩の取組など 地域の食の課題に対応した食サービスの提供を 進める。	〇地域の飲食店等と協力して、減塩の取組など地域の食 の課題に対応した食サービスの提供を進めた。(健康のお もてなし店:11店舗)	ばの飲食店等と協力して、減塩の取組など地域の食「つ地域の飲食店等と協力して、減塩の取組など地域の食 訂に対応した食サービスの提供を進めた。(健康のおの課題に対応した食サービスの提供を進める。 こし店:11店舗)
高齢福祉課	〇年間を通じ、食の自立困難な単身高齢者等に 対し弁当を宅配する「訪問給食サービス事業」を 実施する。	〇年間を通じ、809人の高齢者に延べ133,078食のバ 〇年間を通じ、食の自立困難な単身高齢者等に対し弁当 ランスのとれた弁当を宅配した。 を宅配する「訪問給食サービス事業」を実施する。	〇年間を通じ、食の自立困難な単身高齢者等に対し弁当 を宅配する「訪問給食サービス事業」を実施する。
広田保育所	〇給食で郷土料理の提供。	〇こづゆなど郷土食の提供を行った。	〇給食で郷土料理の提供。
河東第三幼稚園		○学校給食でこづゆなど郷土料理を食べる機会が複数 回あり、地元の農家の方の野菜が提供された。 ○学校給食センターからの献立表や食育便りを配付する ことにより、地元野菜等の情報を保護者に提供した。	〇学校給食において郷土料理や地元農家の方の野菜を提供する。 〇学校給食センター作成の献立表や食育便りを配付し、地元野菜等の情報を保護者に提供する。
農功課	○「作る人」である協力農業者、「売る人」である 協力店、「食べる人」であるサポーターが三位一 体となって行う地産地消推進運動に取り組む。 ○季節ごとにテーマ食材を変えて行う「あいづ 食の陣」の実施。	○「作る人」である地産地消協力農業者、「売る人」である。「作る人」である協力農業者、「売る人」である協力店、 地産地消協力店、「食べる人」である地産地消サポートク ラブ会員が三位一体となって、地産地消推進運動に取り 組んだ。 報んだ。 特に、11月を地産地消推進月間とし、協力店やサポート 陣」の実施。 クラブ会員の方々と地産地消に取り組んだ。 ○季の旬の食材(テーマ食材)をPRする「あいづ食の陣」 を実施した。令和5年度はサブ食材としてイチゴを加え、 新たな会津の食材をPRした。	O「作る人」である協力農業者、「売る人」である協力店、「 食べる人」であるサポーターが三位一体となって行う地 産地消推進運動に取り組む。 〇季節の旬の食材(テーマ食材)をPRする「あいづ食の 庫」の実施。

令和6年度の主な取組予定・事業名 (各学校・給食センター) 〇生産者と連携することにより学校給食へ地元農産物を 取り入れる。 〇献立表や給食だより等により地元野菜等の情報をお 知らせする。 〇生活習慣病予防に資する栄養バランスの良い学校給 食を提供する。		学ぶ「郷土に関す (Oこづゆに関する知識を、実践を通して学ぶ「郷土に関に実施した。(8月)する体験講座」を実施する。	〇行事食を給食で提供、3歳以上児はクッキングなどを通して実際に調理にも関わってもらう。	OJA会津よつば会津地区女性部河東支部の方との「ひしまう」づくり、鏡餅つくり、節分ののり巻きつくり しまき」づくり、鏡餅つくり、節分ののり巻きつくり 〇民生委員とのもちっき 〇食生活改善推進委委員ラズベリーの班の方とのクッキング	○近隣農家の畑にて、さつま芋栽培・収穫体験ができた。○近隣農家の畑を提供してもらい、さつま芋の栽培と収 ○郷土の伝統行事だんごさしや、もちつきを実施した。 穫を行う。 穫を行う。 ○学校給食でこづゆなどの郷土料理を提供いただき、給 ○食生活改善推進委員の方と連携を図り、郷土の食材を 食センター発行のテーブルトークを園児に読み聞かせ、郷用いたクッキング体験を行う。 はセンター発行のテーブルトークを園児に読み聞かせ、郷用いたクッキング体験を行う。 上の料理や食材への学びと関心が高まった。 ○学校給食による郷土料理の提供と、給食センター発行 のテーブルトークの読み聞かせの実施。	〇会津の歴史にちなんだ学校給食を実施し、会津の歴史を学ぶ機会を提供する。(籠城食、斗南藩、徳島県鳴門市の献立など) 〇学校給食でこづゆ等郷土料理を提供する。(各学校・給食センター)
令和5年度実績 生産者と連携することにより学校給食へ地元農産物を り入れた。(ふくしま旬の食材活用推進事業実施:城西 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		〇こづゆに関する知識を、実践を通して学ぶ「郷土に関する体験講座」を、小中学生の親子を対象に実施した。(8月 5.6日、32組71名)	○行事食(こづゆなど)を給食で提供した。3歳以上児にはクッキングなどを通して実際に調理にも関わってもらった。	OJA会津よっば会津地区女性部河東支部の方との「ひしまき」づくり6/28、鏡餅つくり12/26 〇民生委員とのもちつき9/29 〇食生活改善推進委委員ラズベリーの班の方とのクッキング7/24、3/15	○近隣農家の畑にて、さつま芋栽培・収穫体験ができた。 ○郷土の伝統行事だんごさしや、もちつきを実施した。 ○学校給食でこづゆなどの郷土料理を提供いただき、給食センター発行のテーブルトークを園児に読み聞かせ、郷土の料理や食材への学びと関心が高まった。	会員の会津の歴史にちなんだ学校給食を実施し、会津の歴史 〇 南 を学ぶ機会を提供した。(籠城食、斗南藩、徳島県鳴門市 を の献立など)(全校) (各〇学校給食でこづゆ等郷土料理を提供した。(各学校・給 〇 食センター) ・こづゆ、天ぷらまんじゅう、おたね人参、小菊かぼちゃ、 ・こづゆ、天ぷらまんじゅう、おたね人参、小菊かぼちゃ、 ・こづゆ、天ぷらまんじゅう、おたね人参、小菊かぼちゃ、 ・こづゆ、天ぷらまんじゅう、おたね人参、小菊かぼちゃ、 ・こづゆ、大ぷらまんじゅう、おたね人参、小菊かばちゃ、 ・こづゆ、大ぷらまんじゅう、おたね人参、小菊かばちゃ、 ・こづゆ、大ぷらまんじゅう、おたね人参、小菊かばちゃ、 ・こづゆ、大ぷらまんじゅう、おたね人参、小菊かばちゃ、 ・こづゆ、大ぷらまんじゅう、おたなん。
令和5年度の主な取組予定・事業名(R5.4時 (各学校・給食センター) 〇生産者と連携することにより学校給食へ対 農産物を取り入れる。 〇農政課との連携により、会津地鶏、会津馬 を学校給食へ取り入れた。 〇献立表や給食だより等により地元野菜等の報をお知らせする。 〇生活習慣病予防に資する栄養バランスの員学校給食を提供する。	こどもや保護者、若者世代(20・30歳代)対象の体験学習の実施の郷土・間+フ をのざざの+ エの金女仕略があのませ	9 3 BOJ - COJ -	○行事食を給食で提供、3歳以上児はクッキン グなどを通して実際に調理にも関わってもらう。	OJA会津よつば会津地区女性部河東支部の方との「ひしまき」づくり、鏡餅つくり この民生委員とのもちつき 〇食生活改善推進委委員ラズベリーの班の方とのクッキング	○近所の農家の畑の一画を提供してもらい、サッマイモの栽培、収穫を行う。 ○だんごさしやもちつき体験。	〇会津の歴史にちなんだ学校給食を実施し、会(津の歴史を学ぶ機会を提供する。(籠城食、斗南・ 藩、徳島県鳴門市の献立など) 〇学校給食でこづゆ等郷土料理を提供する。(各(学校・給食センター)
主 心取組項目 学校教育課 学校保健給食室	こどもな保り組みが		中央保育所	広田保育所	河東第三幼 稚園	华华 李校教 母 军 全 全 課

(3) 環境に配慮した食育の推進 (3) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (5) (4) (5) (4) (5) (4) (5) (4) (5) (4) (5) (4) (5) (5) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	令和5年度の主な取組予定・事業名(R5.4時点)	で和6年度の土谷状組でた・事業石
発と講座の開催する。 1) 高量購入・適量摂取をとおしず 1) では前講座を実施する。(月 1) では、カラブによる児童・生徒 2) ズム・クラブによる児童・生徒 2) サイクル、食材の廃棄を少な に規をする。(各学校・給食を に製をする。(各学校・給食を に製をする。(各学校・給食を に製をする。(名学校・給食を で製をする。(名学校・給食を で製をする。(名学校・給食を で製をする。(名学校・給食を で製をする。(名学校・給食を で表する。(名学校・給食を で表する。(名学校・給食を で製をする。(名学校・給食を で製をする。(名学校・給食を で表する。(名学校・給食を		
i適量購入・適量摂取をとおし、 する講座を開催する。(4) ではる出前講座を実施する。(4) で使用した料理教室や料理コン リズム・クラブによる児童・生徒で用したがを行う。 に製をする。(各学校・給食を に製をする。(各学校・給食を に製をする。(各学校・給食とが が適量購入・適量摂取による講 と状を行う。		
する出前講座を実施する。(J 使用した料理教室や料理コンリズム・クラブによる児童・生後受け入れを行う。 リサイクル、食材の廃棄を少なだ児童生徒への紹介、給食委作製をする。(各学校・給食せご適量購入・適量摂取による講具供を行う。	「〇地域協働での適量購入・適量摂取のための講座を、廃棄物対策課と合同で「エシカル料理教室」として、小学生親子を対象に開催した。(8組16名)	〇地廃棄物対策課と合同で、「エシカル料理教室」として 適量購入・適量摂取のための講座を開催する。
リサイクル、食材の廃棄を少る に児童生徒への紹介、給食委 作製をする。(各学校・給食せ、 過量購入・適量摂取による講 提供を行う。 担い手である子どもたちの農 を行う。	○会津産米粉を使用した料理教室や料理コンテストを実施した。 ・第1回米粉料理教室 7月19日 参加者16名 ・第2回米粉料理教室 11月3~4日 親子24組 54名 ・第2回米粉料理コンテスト 3月2日 二次審査・表彰式 ・米粉料理コンテスト 3月2日 二次審査・表彰式 応募数 17作品 ○グリーンツーリズム・クラブ会員施設において、児童・生 (・学生の農業体験の受け入れを行った。	〇地産地消に関する出前講座を実施する。(小中学校) 〇会津産米粉を使用した料理教室や料理コンテストを実施する。 のグリーンツーリズム・クラブによる児童・生徒・学生の農業体験受け入れを行う。
適量購入・適量摂取による講座 是供を行う。 担い手である子どもたちの農業 を行う。	〇牛乳パックのリサイクル、食材の廃棄を少なくする調理の工夫と児童生徒への紹介、給食委員会でのポスター作製をした。(各学校・給食センター)・食育授業での児童提案による苦手な野菜を食べやすくする調理工夫をした給食提供の実施(城西小)・残とず食べよう・牛乳パックの開き方の統一について、給食と関連付けて環境に配慮した活動を実施(一箕小)・お残し激減キャンペーン(川金井小)・お残し激減キャンペーン(川金井小)・お残し関連付けて水質汚濁をテーマとした環境に配慮した活動を行った。(一箕中)	〇牛乳パックのリサイクル、食材の廃棄を少なくする調理の工夫と児童生徒への紹介、給食委員会でのポスター作製をする。(各学校・給食センター)
1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (
〇地域協働での適量購入・適量摂取による講座 を開催し、情報提供を行う。 〇未来の農業の担い手である子どもたちの農業 体験の受け入れを行う。		
〇未来の農業の担い手である子どもたちの農業 体験の受け入れを行う。 	〇地域協働での適量購入・適量摂取のための講座を、廃棄物対策課と合同で「エシカル料理教室」として、小学生親子を対象に開催した。(8組16名)	○地廃棄物対策課と合同で、「エシカル料理教室」として 適量購入・適量摂取のための講座を開催する。
	〇未来の農業の担い手である子どもたちの農業体験の受け入れを行った。 受け入れを行った。 ・親子でトマト収穫体験 7月22日 小学生とその保護者 24名 ・親子でイチゴ収穫体験 2月18日 ・地学生とその保護者 25名	○未来の農業の担い手である子どもたちの農業体験の 受け入れを行う。

主な取組項目	令和5年度の主な取組予定・事業名(R5.4時点)	令和5年度実績	令和6年度の主な取組予定・事業名
分野3 すべ7	すべての人に健康と福祉を		
健康增進課		〇「あいづっこの食の悩み・栄養相談」を市内の教育・保 育施設等に周知し実施した。(2校、5件) 〇食に関する相談が気軽に出来るよう、市ホームページ やチラシで、相談窓口を広く周知した。	〇「あいづっこの食の悩み・栄養相談」を市内の教育・保育施設等に周知し実施する。 〇食に関する相談が気軽に出来るよう、市ホームページやチラシで、相談窓口を広く周知する。
学校教育课 学校保健 給食室	〇家庭科、学活(食育)等の実施 〇学校給食実施基準に沿った学校給食の実施(各学校・給食センター)	〇家庭科、学活(食育)等を実施した。(城西小) 〇学校給食実施基準に沿った学校給食を実施した。(全 校)(各学校・給食センター)	〇家庭科、学活(食育)等の実施 〇学校給食実施基準に沿った学校給食の実施(各学校・ 給食センター)
分野4 質の高	質の高い教育をみんなに		
健康增進課	○食育ネットワーク研修会及びシンポジウムを実 施する。	O食育ネットワーク研修会及びシンポジウムを実施した。	○食育ネットワーク研修会及びシンポジウムを実施する。
農政課	〇地産地消に関する出前講座の実施をする。	〇令和5年度は小中学生に対する出前講座は未実施	〇地産地消に関する出前講座の実施をする。
学校教 学校保健 給食室	○家庭科、保健等との関連を図る。 ○献立表や給食だより等により減塩を啓発する。 ○生きた教材である学校給食により、児童生徒や保護者(試食会時)、関係者等が「適塩」料理を食べる体験を積み重ねる。	〇家庭科、保健等との関連を図る。 ・はぼ毎日教室を訪問し、マナー指導を実施(神指小) ・いまん用バケッの衛生チェック(委員会活動)をとおした(衛生教育の実施(城北小) 〇献立表や給食だより等により減塩を啓発した。 〇はきた教材である学校給食により、児童生徒や保護者 (試食会時、関係者等が「適塩」料理を食べる体験を積み重ねる。	〇家庭科、保健等との関連を図る。 〇献立表や給食だより等により減塩を啓発する。 〇生きた教材である学校給食により、児童生徒や保護者 (試食会時)、関係者等が「適塩」料理を食べる体験を積 み重ねる。
南公民館	○事業名: 南公民館主催事業「私のサラダ~SDGsを自分 ごとに~」 事業内容: 講演会、伝統野菜農作業体験、親子エコクッキン ブなど	〇主に成人を対象として、会津伝統野菜、SDGsについ て学ぶ講演会を開催。(全2回 52名参加) 〇主に成人を対象として、会津伝統野菜農作業体験を開(催。(4名参加) 〇親子を対象として、会津伝統野菜農作業体験を開(物の親子を対象として、会津伝統野菜を使ったクッキング 教室を開催。(3組9名参加)	主に成人を対象とした同事業を開催。 OSDGsや有機農業について学ぶ講演会 O有機農業の農作業体験 O会津伝統野菜を使ったクッキング教室

主な取組項目	令和5年度の主な取組予定・事業名(R5.4時点)	令和5年度実績	令和6年度の主な取組予定・事業名
分野12 つくる	つくる責任 つかう責任		
健康增進課	〇地域協働での適量購入・適量摂取による講座 を開催し、情報提供を行う。	〇地域協働での適量購入・適量摂取のための講座を、廃 棄物対策課と合同で「エシカル料理教室」として、小学生 親子を対象に開催した。(8組16名)	〇地廃棄物対策課と合同で、「エシカル料理教室」として 適量購入・適量摂取のための講座を開催する。
審	○経済団体や飲食店、温泉街等の協力を得なが、○ ら年末年始の時期に合わせて、「3010運動」の、え 普及啓発に取り組むことで、宴会時の食品口ス「 削減に取り組みます。 ○子どもとその保護者に向けたエコ料理教室を 開催することで、家庭での食品口ス削減に取り 組みます。	〇宴会時の食品口ス削減に向けては、市内経済団体に加 え、会場となる飲食業及び東山・芦ノ牧両温泉の組合にも始の時期に合わせて、「3010運動」の普及啓発に取り組 「3010運動」の啓発チラシを提供し、普及に取り組みま した。 した。 〇字をもとその保護者とは、無駄のない食材 の買い方・使い方」をテーマに、栄養土の室井つな子氏を 講師としたエシカル料理教室を健康増進課と合同で11月 に開催し、市内小学生とその保護者8組(16名)に参加い	〇経済団体や飲食店、温泉街等の協力を得ながら年末年治の時期に合わせて、「3010運動」の普及啓発に取り組むことで、宴会時の食品ロス削減に取り組みます。 0子どもとその保護者に向けたエシカル料理教室を開催することで、家庭での食品ロス削減に取り組みます。
学校教育課 学校保健給食 室	○家庭科、児童会活動(委員会)との連携 ○牛乳パックのリサイクルの推進 ○食材の廃棄を少なくする調理の工夫と児童生 ○ 徒への紹介 ・ ○給食委員会でのポスター作製 ・ ○学校給食における生ゴミリサイクル事業 ・ (H23~調理くず、残菜の回収と、回収した生ゴ 〈三利用堆肥の無料配付)	家牛食給学が全庭乳や食物がある。	「科、児童会活動(委員会)との連携 ハイクルの推進 の牛乳パックのリサイクルの推進 の牛乳パックのリサイクルの推進 の牛乳パックのリサイクルの推進 の中乳パックのリサイクルの推進 の中間のできる調理の工夫と児童生徒への紹の食材の廃棄を少なくする調理の工夫と児童生徒への 紹介 の給食委員会でのポスター作製 の給食委員会でのポスター作製 の常校給食における生ゴミリサイクル事業(H23~調理 の学校給食における生ゴミリサイクル事業(H23~調理 は菜の回収と、回収した生ゴミ利用堆肥の無料配付くず、残菜の回収と、回収した生ゴミ利用堆肥の無料配 付)
分野17 パー	パートナーシップで目標を達成しよう		
健康增進課	〇食生活改善推進員養成及び育成研修会を実施し、共通の認識の基で活動できるよう、支援する。 の食育ネットワーク事業において、家庭・保育・教育・地域の食育推進に関する連携強化のための研修会等を開催する。	〇食生活改善推進員養成及び育成研修会を実 〇食生活改善推進員養成及び育成研修会を実施し、共通「〇食生活改善推進員養成及び育成研修会を実施し、共通の認識の基で活動できるよう、支援する。	〇食生活改善推進員養成及び育成研修会を実施し、共通 の認識の基で活動できるよう、支援する。 〇食育ネットワーク事業において、家庭・保育・教育・地域 の食育推進に関する連携強化のための研修会等を開催 する。

基本方針6 食育推進活動の展

基本施策と主な取組項

①SNSやホームページ等

での食育の啓発

定·事業 ₩ 、取組予 凬 ١Ĵ 度の主な のあいづっ 令和6年 倒 {O「(仮称)€ 行う。 策 ک 開催し こついて会議を に至らなかった 161 度実)食のあいづっこ宣言」にて内容を詰めたが、策定に **令和5年**)「(仮称): !こ向けて ②定 44 103 4時点 O「(仮称)食のあいづっこ宣言」について3 議を開催し、策定に向けて内容を詰める。 毎月19日) における講座の実施 と広報 (R5. 令和5年度の主な取組予定・事業名 の設定等 食のあいづっこ宣言」 主な取組項目 $\check{\blacksquare}$ 健康增進課 〇「(仮称) 〇食育の

周知を

ک

策定

敋

〇毎月「食育の日(19日)」に、食育に関する内容をエフエムあいづで情報提供を行う。 〇毎月、市政だよりに食育のコーナーの記事を掲載し、市ホームページ等を活用し情報提供を行う。 O献立表、給食だより等により「食育の日」をお知らせするとともに望ましい食習慣の啓発をする。(各学校・給食センター) :育の日」をお知らせする する。(各学校・給食セン に関する内容を ر ج ۱ 治体献立 〇毎月「食育の日(19日)」の前後に、食育に関するPエフエムあいづで情報提供を行った。 ロフエムあいづで情報提供を行った。 〇毎月、市政だよりに食育のコーナーの記事を掲載し ホームページ等を活用し情報提供を行った。 、ゆかりの自治 提した。 食週間を軸とした食育の推進、ゆ 供、そのほか特別メニューを提供し ○献立表、給食だより等により「食育とともに望ましい食習慣の啓発をするター)○給食週間を軸とした食育の推進、りの給食週間を軸とした食育の推進、りの提供、そのほか特別メニューを提供 〇毎月「食育の日(19日)」に、食育に関する。 内容をエフエムあいづで情報提供を行う。 〇毎月、市政だよりに食育のコーナーの記 事を掲載し、市ホームページやTwitter等の SNSを活用し情報提供を行う。 献立表、給食だより等により「食育の日」 お知らせするとともに望ましい食習慣の 発をする。(各学校・給食センター) 回を習 康增進課 黙 校教育 校保健 食室 外孙恕

食育講座や市健康まつり等での食育の啓発 **(N)**

 こ地産地消協力店において会津産農畜産物について、その旨の表示を行う。
 この地産地消に取り組んでいる店舗等をホームページで紹介する。
 回「あいづ食の陣」ホームページやSNSでも会津産農畜産物を使用(販売)している店舗や生産者を紹介する。 あると で、「エシカル料理教室」 1のための講座を開催す (O地産地消を取り入れた学校給食を提供す (もに、献立表、給食だより等により地元農産! 情報を提供する。(各学校・給食センター) 〇地廃棄物対策課と合同で、「エシカル料理として適量購入・適量摂取のための講座を る。 廃棄 親子 模 丗 に、 した。 〇地産地消協力店において会津産農畜産物について、その旨の表示を行った。 の旨の表示を行った。 〇地産地消に取り組んでいる店舗等を市ホームページで紹介した。 〇「あいづ食の陣」ホームページやSNSでも会津産農畜産物を使用(販売)している店舗や生産者を紹介した。 /働での適量購入・適量摂取のための講座を、 と合同で「エシカル料理教室」として、小学生 開催した。(8組16名) 〇地産地消を取り入れた学校給食を提供するととも| 立表、給食だより等により地元農産物の情報を提供し各学校・給食センター) の地域協働物が無罪を対策に関われている対象に関 〇地産地消を取り入れた学校給食を提供するとともに、献立表、給食だより等により地元農産物の情報を提供する。(各学校・給食センター) 〇地域協働での適量購入・適量摂取のため の講座を開催する。 再)「食の循環」に 関する広報啓発 と講座開催 校教育課校 保健給室 増進課 農政課 噩 沙沙沙

퉱	取組目標に対する現状値	第2次食育計	画策定時の値			第2次食育計画期間	一一期間			※井間依如目
	項目	R元年	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年	目標值(R7)	
**	栄養相談利用者数(電話・窓口栄養相談数)	100件	89件	50件	32件	38件			200件	健康增進課
た	朝食または夕食で「主食とおかず」を組み合わせた 食事を食べる成人	ı	77.2%	ı	1	75.6%			%08	健康增進課
l Ķ	寝る前飲食習慣のあるこども (寝る前の飲食習慣のある中学3年生)	57.2%	ı	46.8%	ı	29.6%			20%	() 中中地
食習慣	早食い習慣のある成人 (早食い習慣のある成人)	ı	36.7%	ı	ı	39.4%			30%	健尿垢進沫
1 6	甘い飲みものの摂取習慣のあるこども (甘い飲みものを毎日摂取する3歳児)	47.5%	47.0%	42.1%	42.7%	42.1%			40%	馬
摂取習慣	甘い飲みものの摂取習慣のある成人 (甘い飲みものを週4杯以上摂取する成人)	ı	13.1%	ı	1	23.1%			10%	健凍温温素
一人	なんらかの適塩行動がある成人 (調味料使用量「やや少なめ・かなり少なめの成人」)	ı	38.9%	ı	ı	38.1%			45%	健康增進課
116	朝食または夕食を誰かと一緒に食べるこども (中学3年生)	ı	ı	96.5%	ı	94.2%			増加	健康増進課
ا ر ا	主食とおかずを組み合わせた食事を自分で用意できる青少年 (中学3年生)	ı	I	83.9%	ı	84.3%			増加	健康増進課
	朝食を食べるこどもの増加(中学3年生)	ı	ı	82.4%	ı	77.4%			增加	健康增進課
器	学校給食での食材利用・地元農産物利用割合 (他計画指標[あいづわかまつ地産地消プラン])	54.6%	54.3%	54.5%	53.5%	集計中			55% (R8:56%)	学校教育課 農政課
	食育ネットワーク参加団体数	24団体	29団体	29団体	29団体	29団体			40団体	健康增進課
×	郷土料理(こづゆ)を作ったことがある リ 中学3年生	ı	ı	28.8%	ı	31.5%			増加	二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十
体験の経験	郷土料理(こづゆ)を作ったことがある 成人		52.1%	I	ı	53.8%			%09	医兔虫属
	農林業体験交流人口※交流機会の提供回数 (他計画指標[あいづわかまつ地産地消プラン])	6,046人	3,033人 ※12回	2,489人 ※19回	3183人 ※27回	2,862人 ※34回			6,750人 (令和3年度) ※塘加	農政課
リリ つ,極	1人1日あたりの排出量(ごみ排出量)(他計画関連指標〔一 般廃棄物処理基本計画 改訂版〕)	1,2579	1,2419	1,2319	1,2299	1,1769			970g (令和7年度)	廃棄物対策課
41	食育関連ホームページアクセス数	11,071件	10,328	26,437件	26,312件	25, 431件			20,000件	健康増進課 ほか
YIII'	食育に関する講座やイベント等の参加者数	I	37,529人	20,859人	20,365人	27,223人			增加	健康増進課 ほか

平成5年3月22日会津若松市条例第11号

(設置)

第 1 条 市民の健康づくりを総合的に推進するため、地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 138 条の 4 第 3 項の規定に基づき、会津若松市健康づくり推進協議会(以下「協議会」という。)を 置く。

(所掌事務)

第2条 協議会は、市長の諮問に応じ、市民の健康づくりの推進に関する事項について調査審議し、その結果を答申する。

(組織)

- 第3条 協議会は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する委員19人以内をもって組織する。
 - (1) 各種団体の代表者
 - (2) 保健医療関係団体の代表者
 - (3) 関係行政機関の職員

(平 11 条例 17、平 16 条例 42、平 17 規則 56・一部改正)

(任期等)

- 第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

- 第5条 協議会に会長及び副会長1人を置き、委員の互選により定める。
- 2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

- 第6条 協議会の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。
- 2 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。
- 3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。 (委任)
- 第7条 この条例に定めるもののほか、協議会に関し必要な事項は、市長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成5年4月1日から施行する。

(平 16 条例 42 旧附則 一部改正)

(北会津村の編入に伴う経過措置)

2 第4条第1項本文の規定にかかわらず、北会津郡北会津村の編入の日から平成17年10月 31日までの間に委嘱を受ける委員の任期は、同日までとする。

(平 16 条例 42•追加)

附 則(平成 11 年 3 月 31 日条例第 17 号)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成 11 年 4 月 1 日(以下「施行日」という。)から施行する。
 - (経過措置等)
- 2 施行日において現に在職する委員の任期は、なお従前の例による。ただし、市の職員から選任された委員は、施行日にその身分を失う。
- 3 施行日以後、前項の規定によりなお従前の例によることとされる委員(以下この項において「現任委員」という。)の任期が満了するまでの間において、新たに選任される委員の任期は、改正後の会津若松市健康づくり推進協議会条例第4条第1項本文の規定にかかわらず、現任委員の任期が満了するまでとする。

附 則(平成 16 年 9 月 30 日条例第 42 号)

この条例は、平成 16 年 11 月 1 日から施行する。

附 則(平成 17年9月30日条例第56号)

この条例は、平成17年11月1日から施行する。